2022年度

中学校　ランチタイム7月

室蘭市学校給食センター

7月6日(水)
行事食
「七夕メニュー」

★ごはん　★七夕ゼリー

★七夕汁　★牛乳

★星のコロッケ

日本の行事　七夕

七夕は、別名「笹の節供」「星祭り」といわれ、昔から日本で大切にされてきた行事のひとつです。七夕に食べる行事食は「そうめん」です。天の川や、おりひめの織る糸に見立てられ、千年前の平安時代から食べられてきました。七夕に食べるそうめんには、病気や災いが起こりませんように、勉強や習い事が上達しますように、などの願いが込められているといわれています。

給食では、ライスパスタを『天の川』に見立てた『七夕汁』や、星の形をした『コロッケ』、七夕の夜空をイメージした『ゼリー』が出ます。七夕汁に、星形のにんじんが入っていたら、願い事が叶うかも★

2022年度テーマ「日本を巡ろう！」第4弾　福島県

日本を巡ろう！第4弾は福島県です。福島県は、全国で３番目に広く、雄大な自然とおいしい食べ物に恵まれたところで、会津地方、中通り、浜通りの、大きく３つのエリアに分かれています。

「こづゆ」とは、会津地方の郷土料理で、ホタテの出汁を効かせた具だくさんなお吸い物です。おめでたい日の特別なおもてなし料理として親しまれ、何杯でもおかわりをしてよいといわれています。

「ひきないり」は、千切りにしただいこん、にんじんなどを炒めて作る福島県北部の郷土料理です。具材や味付けに、はっきりとしたきまりがないため、それぞれで家庭の味があるそうです。

「もも」は、福島県を代表する果物です。給食では、ももを使ったゼリーが登場します。お楽しみに♪

7月12日(火)

○ごはん

○こづゆ

○ひきないり

○ももゼリー

○牛乳

当日パンのナゾ Q&A

給食のパンは、中島町にある「松輪堂」という会社が作ってくれています。いろいろな種類のパンがある中で、気になるのが「当日パン」の存在。当日パンとはいったい何なのか？いつから始まったのか？そんな疑問にお答えすべく、松輪堂の稲垣社長に、お話を伺いました。

Q.当日パンと、ほかのパンの違いはなんですか？
A.当日パンは、名前の通りその日に焼いたパンです。朝の５時頃から作り始めるので、フワフワな食感が楽しめます。ほかのパンは、前の日から作っています。

Q.当日パンは、いつから始まったのですか？
A.はっきりとしたことはわからないのですが、少なくとも 20 年前から作っています。

Q.当日パンを作る時に、大変なことは何ですか？
A.失敗が許されないので、材料を慎重に計ることや、時間に遅れないようにすることなどです。

Q.1 年間に、何回食べることができますか？
A.1 年間に、７回食べることができます。市内全部の学校分を、朝から作ることはできないため、回数を決めて作っています。